



川 報 高 鍋 たかなべ

KOHO TAKANABE



巻頭特集

満開！高鍋 夏のイベント

高鍋町公式Instagramへの
@blue sea12067 様の投稿

発行：高鍋町

8/2・3



夏休み子ども絵画教室

7/17



蚊口浜ビーチクリーン活動



第46回 たかなベタやけ市

7/23



満開! 夏 の高鍋の イベント

新型コロナウイルス感染症は引き続き大きな影響を与え続けていますが、今年は感染症対策を講じながら、多くの夏のイベントが開催されました。



8/21

市販の花火で打ち上げ花火大会



8/8



夏休み子ども習字教室

7/31



潮干がりイベント
しょ〜しょ〜潮干狩りん!

高鍋町 デマンド交通

試験運行が始まります！

10/3 から

10月3日から、高鍋町デマンド交通の試験運行が始まります。
高鍋町デマンド交通は、2台の車両による予約制乗り合いタクシーです。

デマンド交通とは？

利用者の予約により運行する公共交通手段のことで、バスのように決められた路線はありません。
利用者が利用したい時間と目的地（停留所）を指定し予約することにより、他の利用者と乗り合いで最寄りの停留所から目的地まで送迎します。

※令和5年4月以降の試験運行およびその後の運行については、改めてお知らせいたします。

運行時間 平日 9:10～17:00

※土日、祝日、年末年始（12月29日から1月3日）は休み。
※最終乗車時間は16:30となります。

運行区間	利用できる方	利用料金
高鍋町内	小学生以上	1乗車 おとな 200円 こども 100円
	※利用には事前登録が必要（無料） ※未就学児は保護者同伴で利用可	※おとな 200円 ※こども 100円 ※未就学児は無料（同伴される保護者の利用料金のみ可）
予約センター 【受付電話番号】	0983-32-0116	

ご利用には
事前登録・利用予約
が必要です！



▲予約サイト

乗降場所 公共施設やスーパー、市街地以外の公民館など、町内の約120カ所を停留所に指定しています。
詳しくは、8月5日発行のお知らせたかなべ同封のチラシとマップをご参照ください。

利用の仕方 1. 利用者登録をする（利用する全ての方の登録が必要です）。

登録方法①申請書を地域政策課に提出してください。

申請書は町ホームページまたは地域政策課で入手できます。

登録方法②上記QRコードの予約サイトから登録してください。



2. 予約をする。電話（☎32-0116）の場合は乗車時間の30分前まで、予約サイトの場合は1時間前までに予約する（午前9時10分～午前9時半に乗車する場合は、前日までに要予約）。
帰りの便も同時に予約可能。予約の際は、利用者名、日時、停留所と目的地をお伝えください。

受付時間：電話は午前9時から午後5時まで。予約サイトは24時間受付。

※当日利用の受付は午後4時までです。

※他の利用者との乗り合いになる可能性があります。あらかじめご了承ください。

※1台の乗車定員は4人ですが、2週間先まで予約できますので、時間に余裕を持ってご予約ください。

3. 予約時間までに、予約した停留所で待つ。予約時間を過ぎるとご利用できません。

注意 点 午前9時に営業所を出発しますので、状況により遅れる場合があります。

お問い合わせ 地域政策課（☎26-2018）

ありがとう なでしこバス

「高鍋町デマンド交通」の開始に伴い、平成13年に運行を開始したなでしこバス（町内巡回バス）が9月28日の運行をもって廃止となります。20年以上の長きにわたり、町民の方々の生活の支えとなったなでしこバス。惜しまれながら運行廃止を迎えます。



～なでしこバスとは～

なでしこバスは、路線バスの通らない町内各地とめいりんの湯の間を運行する町内巡回バスです。

1回の乗車料金は100円で、バス停以外でも途中乗降可能で利用者の都合に合わせた使い方ができるため、便利で使いやすいと利用者から好評でした。

高齢者の外出の促進や健康増進など、さまざまな効果が得られました。

～なでしこバスの歴史～

平成13年 運行開始
平成27年 バスの愛称を募集し、高鍋らしさが感じられる「なでしこバス」に決定。
令和4年 運行廃止

最後のなでしこバス運転手・出口勝之さんにお話を伺いました

なでしこバスの運転をはじめて6年目になります。人の命を預かる仕事なので、無理な運転はしないことを長年心掛けています。利用者の乗り降り時には、ステップと地面の間の段差が大きいため、踏み台を置いて降りやすくしたり、バランスを崩したときに支えられるように注意して見守るようにしています。

利用者には高齢者の常連の方が多く、なでしこバスは利用者同士の交流の場にもなっています。私にとっても、利用者との会話が日々の楽しみです。

なでしこバスの運行廃止は、寂しさ半分、長年無

事故で走り続けられたのでやり遂げたという達成感半分です。私自身も運行廃止をもってバスの運転手を引退しますが、優しい利用者のおかげで長年この仕事を続けてこられました。

今まで利用してくださった方々、本当にありがとうございました。



6月に行われた九州オープンゴルフ選手権で初優勝を飾るなど、大活躍されている高鍋町出身のプロゴルファー・黒木紀至さんにお話を伺いました。

Q. 3歳からゴルフを始められたとのことですが、今までどのようにゴルフに取り組まれてきましたか？

父の影響で3歳からゴルフを始めました。ゴルフのトレーニングのつもりで、スイミングやラグビー、サッカーなど他のスポーツも中学生までやっていました。保育園や部活動のあと、高鍋ゴルフスポーツセンターでほぼ毎日ゴルフの練習をしていました。高校からはずっとゴルフ一筋で取り組んでいます。

Q. プレイの特徴や普段の練習の仕方を教えてください。

どちらかといえばショットが得意で、割とまっすぐ飛ばすショットメーカータイプです。

元々は、人に習うよりも上手い人のプレイを見て学ぶタイプです。ですが、藤田寛之プロに弟子として習い始めてからより強くなりました。一緒に合宿していただいたり、調子が悪い時にアドバイスをいただくことで、より力を付けることができました。

Q. プロを目指したきっかけを教えてください。

プロになりたいという思いは小さい頃からずっと夢としてありました。長年ゴルフを続けてきて、途中で辞めたいと思うこともありましたが、好きだから続けることができました。



<プロフィール>

氏 名 黒木 紀至 (くろぎのりゆき)
職 業 プロゴルファー
平成 5年 高鍋町に生まれる
平成 8年 3歳からゴルフを始める
平成 12年 高鍋東小学校入学
平成 18年 高鍋東中学校入学
平成 21年 日章学園高等学校入学、ゴルフ部に所属
平成 24年 UMK カントリー倶楽部に研修生として所属
平成 28年 PGA 資格認定プロテストに合格、UMK にプロゴルファーとして所属
令和 4年 九州オープンで初優勝

Q. 今後の抱負を教えてください。

10月20日からは、兵庫県で開催される日本オープンゴルフ選手権に参加する予定です。同選手権への参加は平成27年以来2回目ですが、前は上位の成績ではなかったので、2回目の挑戦となる今回は優勝を目指したいです。

Q. 高鍋への思いを教えてください。

高鍋に帰ってくるとやっぱり落ち着きます。帰った時には町内をドライブすることもあるんですよ。近所にあったジョイアスがなくなっているなど、街並みが変わっていて驚くこともありますね。

また、生まれ育った高鍋をスポーツで盛り上げたいという気持ちもあります。高鍋町はギョーザだけでなく、ゴルフやサーフィン、ラグビーといったスポーツも盛んですよ。子どもたちがスポーツをすると、礼儀を初めとしたさまざまなことを学べるので、ぜひ子どもたちにスポーツの面白さを伝えていきたいです。また、ゴルフの練習場や海がある環境を生かして、県外の方が高鍋に集うゴルフとサーフィンのイベントなどが開けると、さまざまな人に高鍋の良さが伝わるんじゃないかと思います。